



お祝い品の仕分け作業に取り組む婦人会の皆さん

9月20日の敬老の日に向けて、日奈久婦人会では、754名分のお祝い品とお祝いの便りの準備に汗を流しました。三密をさけ、18日と19日に別れて、日奈久ゆめ倉庫で準備作業を進めました。その後、個別に訪問し配布されました。

敬老の日に向けて

「心からお祝い申し上げます」 中村博生八代市長から祝辞が届きました

今年もコロナ禍のために敬老会の式典を開催することができません。永年にわたり社会に貢献してこられた皆様を式典でお祝いしたいところですが、大変残念ながら致し方ありません。

中村博生八代市長から、敬老の日を迎えられた皆様に下記の通り祝辞をいただいております。なお、金子恭之衆議院議員、矢上雅義衆議院議員、磯田毅県議会議員からも祝辞が届いています。これらは、日奈久コミュニティセンター玄関に掲示していますので、ご覧ください。



祝 辞

本日、「敬老の日」を迎えられた皆様方に、心からお祝い申し上げます。

敬老の日は、長年にわたり社会に尽くしてこられた皆様に敬愛し、長寿をお祝いする日でございます。そして同時に、この平和で安全な社会を次世代へ繋いでいくことを今一度考える、大切な日でもあると考えております。

皆様が歩んでこられました、これまでの人生に思いを馳せますと、今の時代では想像も及ばないご苦労があったことと存じます。皆様のたゆまない努力と精神力で、それらを乗り越えてこられ、時代を動かすとともに、本市の歴史を作り上げられたことにより、今日があると心からの敬意と感謝を表する次第でございます。

例年ですと、この時期、市内各地で敬老会式典が盛大に開催され、私どもも直接皆様にお会いし、お祝いを述べさせていただいているところですが、本年も昨年と同様に、新型コロナウイルス感染拡大の影響を勘案され、市内全域で大規模な式典開催を自粛されることとなりました。

本市では、昨年甚大な被害をもたらした豪雨災害からの復旧・復興、新型コロナウイルス感染症対策、急速に進んでいる少子高齢化への対応など、多くの課題に直面しておりますが、誰もが幸せを感じ、安全・安心に自分らしく暮らせる、そして住み続けたいと思えるまちの実現に向け、尽力してまいりたいと考えております。

九月に入り、昼夜の寒暖の差が大きい日も多くなってまいりました。皆様方におかれましてはどうぞ健康に留意されますとともに、末永く長寿を重ねられ、これからも八代市の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

次回の敬老会では、皆様の元気なお姿にお会いできることを心からご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

令和三年九月二十日

八代市長 中村博生

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



10月の行事から

23日(土)「日奈久美術展」
作品搬入
24日(日)～31日(日)
「日奈久美術展」
会場：日奈久ゆめ倉庫

<住民自治会関係会議等>
13日(水)市政協力員例会
18日(月)運営委員会
20日(水)広報部会

松本泰様(上西町)のご逝去に伴う香典返しとして、故人の長女の町田寿子様から住民自治会へ寄付をいただきました。ありがとうございました。

住民自治会運営委から

9月15日(水)開催の運営委員会から、記事として扱っていない主な事項についてお伝えします。

○町内連絡委員会

・9月12日(日)の町内一斉清掃は、大変お疲れ様でした。

○企画イベント部会

・「九月は日奈久で山頭火」の作品募集が集まりつつあります。ばんべい湯で山頭火の俳句をもとにした秋山巖氏の版画が展示してあります。

○旅館組合

・「ONSENガストロノミー(「めぐる」「たべる」「つか」)の視点で温泉地を紹介する『IN日奈久』が、1月22日に開催予定です。これは「ヘルスツーリズム」の一環で、フリーデーマーチのような活動が展開される予定です。詳しくは今後分かり次第お知らせします。

○事務局

・日奈久小中学校南側の防犯灯の木柱が、老朽化により倒壊の恐れがあるため、3灯のうちの2灯を撤去して欲しいとの依頼がありました。現在3灯を消灯し、撤去しても支障がないか社会実験が行われています。

○その他

・肥後銀行日奈久支店が、令和4年3月7日から、八代駅前支店に移転統合することになりました。

・日奈久交番が、令和5年頃をめどにJA跡地に新たに建設される予定です。

日奈久小・中学校合同

資源回収の中止について

「九月は日奈久で山頭火」「織屋」所有の山田氏から
お便りが届きました

「織屋」の所有者である山田哲也様(東京都)から「九月は日奈久で山頭火」事務局あてハガキが届きましたので、紹介致します。

過日は「九月は日奈久で山頭火」のイベントのご案内をいただきまして、誠にありがとうございます。驚いています。「織屋」をこま

で育てていただいて感謝の言葉もありません。ありがとうございます。盛会を祈念いたします。

山田哲也

日奈久歴史散歩

なぜ日奈久温泉に「藩営浴場」が造られたか

江戸時代の三代將軍徳川家光は諸大名に幕府への忠誠を求めるため参勤交代の制度を始めました。二代將軍秀忠の時から参勤をしていた薩摩の島津氏は肥後の不知火海岸を通路として度々利用しました。江戸から最も遠い薩摩との距離は1700km。40日から60日も要した大名行列の人数は1000人を超え、多くの馬が人や荷物を運びました。かかった経費は今の5億円を超えたといわれ、財政的にも大変な制度でした。

参勤交代が始まって50年くらいたつと、各大名たちの反目も和らいで、細川藩も島津氏との交際はよく配慮されたものになりました。例えば、島津氏が江戸から帰国の時、日奈久から船を利用するとき

は、船や腕利きの水夫の手配をしたり、日奈久温泉に宿泊の場合は、宿を提供し温泉で慰勞しました。とはいっても、日奈久温泉は大切な客を招くにはまだ不十分で、当時の温泉番付からすると、山鹿温泉が日奈久温泉より上位でした。

また、山鹿の方が熊本からの距離も近かったため、細川藩親族専用の藩営浴場を造るなら山鹿温泉だと思われましたが、それにもかかわらず、日奈久温泉に造ったのは島津氏に対する友好的な関係づく

りからであろうと考えられます。日奈久温泉を藩営に断行した細川五代藩主綱利の頃は、島津氏との親善の度合いが、最高潮に達していたと推測されます。

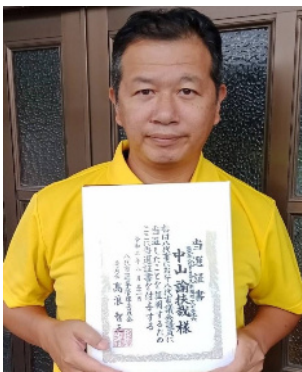
島津氏の大名行列が旅の疲れを癒したことで、日奈久温泉の発展は急速に進み、旅宿、商店、農漁業などの一段の繁栄をもたらしたであろうことは、十分に想像できます。

※本文は中原文敬著「日奈久の歴史」を参考にしました。

おが町日奈久から 八代市議会議員2名誕生！

8月29日に投票日を迎えた八代市議会議員選挙で、中山諭扶哉氏と北園武広氏がそろって当選されました。日奈久から2人の議員が誕生するのは久しぶりです。お二人の今後の抱負を投稿していただきました。

中山 諭扶哉（ゆふや）氏



このたびは1545票の負託を受けまして市会議員に当選させていただきましたこと、日奈久の方々をはじめとするご支援いただきました市民の皆様には感謝申し上げます。4年前に落選を経験し、あらためて市政を考える機会を頂き、様々な方々と意見を交わし、今回の出馬となりました。地域産業である観光の発展、水源

北園 武広（たけひろ）氏



八代市議選の選挙結果を真摯に受け止め、与えて頂いた貴重な4年間は、遊説した内容に対して責任感を持って実行致します。主な内容は、地域防災計画に基づく安全・安心な生活の確保と、コロナ禍における「新たな生活様式」への対応などで、子どもからお年寄りまで全ての人が、地元に住んで良かったと実感して頂ける様に努めます。八代市議選の選挙結果を真摯に受け止めます！特に国や県と連携し安定した市政運営と、観光・農業を核に活力ある地域づくりを目指します。また、校区の行事等は中山議員と共に連携して参ります。日奈久校区の輝かしい未来を築き上げる為に、後継者の育成を図り前向きな強い心で精進して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

東京オリンピック・パラリンピック 聖火リレー関連グッズ展示

新型コロナウイルス感染拡大のため、1年間延期され7月23日から始まった東京オリンピック・パラリンピック。開催には賛否両論ありましたが、選手の素晴らしいプレーに感動の輪が広がりました。

それに先駆けて行われた聖火リレーでは、日奈久から松本啓佑氏がランナーとして選出され、天草の地を走られたことはお知らせしました。その際に使われたトーチやユニフォーム、靴等が小中学校で展示されました。子ども達は、トーチなどにも触れることができ、オリンピック・パラリンピックの感動がよみがえった事でしょう。



展示物を見て、トーチを持つ2年福田愛未さん



東京オリンピック組織委員会から届いた聖火ランナー証明書



今回入選した「清涼」



森田初男さん

森田初男氏（新田町） 県美展入選

令和3年度第76回県美展が開催され、新田町の森田初男氏（70）が、2回目の入選を果たしました。作品は25号の大きさで、「清涼」という題名です。森田さんは、「今回の作品は、川の流れて清涼感を表現するのに苦労しました」と話されました。森田さんは、25歳頃から絵を描き始められたそうです。

作品は、9月7日から12日まで県立美術館本館にて展示されました。

シュナマーチ・犬フェス開催 大好きなペットと一緒に大集合



主催/ SoR Labo(有限会社ライフサポートいちばら) ペット愛ランド協議会
問合せ/ SoR Labo ☎ 096-386-8560
特別協力/ わんだふる組織委員会
協力・協賛/ 八代市・日奈久温泉旅館組合・日奈久ゆめ倉庫・日奈久漁業協同組合

ミニチュアシュナウザーという品種の犬と飼い主の交流を目的として開催されますが、他の犬や一般の方も参加できます。1日目の10月9日(土)は、主にシュナウザーと飼い主の方限定のドッグラン等が開催されます。2日目の10月10日(日)は、誰でも入場できます。2日目の10月10日(日)は、誰でも参加でき、ドッグランやゲーム、ペット専門店「ドックマルシェ」やフードエリアも開催されます。なお、1日目は、予約制になっています。当日でも参加することが出来、狭いですがドッグランも用意しています。その際入場料200円(復興支援・環境保全)が必要です。見学だけでも200円でマーケットエリアやゲームなど自由に入場できます。西日とも10時から16時。犬を飼っている人のマナーも学べます。犬のマナーパンツの着用とコロナウイルス感染拡大予防対策への協力をお願い致します。

秋葉神社のお祭りは 神事のみ開催 9月30日(木)

昔、日奈久で起こった大火災後、二度とこのような火災が起こらないようにと火の神様をお祀りしたのが、秋葉神社です。

秋葉神社は、「あきば」と濁らず、「あきはじんじや」といいます。日奈久に秋葉神社を勧請したのは天保3年(1832年)、今から189年前になります。本宮は、静岡県浜松市から約20キロ離れた秋葉山に鎮座。御祭神は、火之迦具土神(ほのかづちのかみ)といえます。9月30日(木)の夕方、神事のみが行われます。

(広告欄)